

園長だより

いっしょに楽しむ子

令和5年 11月 24日
富士市立昭和幼稚園

早いもので、11月も終わろうとしています。園庭の草むらも枯葉色に変わり、バッタやキリギリスもその姿を消しました。すっかり葉を落とした桜の木々がとても寒そうです。晩秋から初冬へ…でも、昭和幼稚園の子どもたちは、元気いっぱいです。劇遊びや音楽遊び、様々な表現を工夫し楽しむ姿は、“いきいき いい顔 いい動き”そのものです。12月の参加日をお楽しみにお待ちください！

ひよこ組



ひよこ組の子どもたちにとっては、初めてのPTAバザー。本物のお店のようディスプレイされた手作り玩具に大感激でした。お家の方と一緒に買い物というのも嬉しかったようです。今、盛り上がっているのは『3匹のこぶた』の劇遊びです。意外に人気のある役割が“おおかみ”。「ガオ〜！」と、こぶたを追いかける動きが面白いのでしょう。

さくら組



アトリエパセリの芦澤先生と一緒に作った犬の“ぷーちゃん”に、暖かな冬服を作ってプレゼントしました。綿を付けたりリボンで飾ったり、アイデアいっぱい！製作遊びの後は、芦澤先生が連れてきてくれたサイヤトリケラトプスたちのお散歩も楽しみました。さくら組の劇遊びは『たこやきマントマン』です。歌や踊りは、子どもたちのお気に入りです！

青組



環境アドバイザーの緑さんが収集して下さった木の实や貝、流木等を使ってクリスマスリース作りに取り組みました。土台は収穫したさつま芋の蔓です。子どもたちは、地域の自然からの恩恵を実感したのではないかと思います。夢中になって演じているのは、『スーパーマリオブラザーズ』です。ストーリーや台詞を子どもたちが考え、話し合って決めました。